

**るいけ店で  
介護保険制度について学びました。**

5月21日(金)るいけ店(八戸市)2階会議室で「介護保険制度について」の学習会が開催されました。この学習会は八戸地域の福祉委員会が主催、講師に八戸医療生協介護支援専門員(ケアマネージャー)の瀬川祐介さんから「知つて得する介護の負担軽減策について」研修が主な内容でした。介護負担の種類や介護保険サービスなど、介護の経済的な負担についてわかりやすく学習しました。



学習のほか、体組成計を使った測定もおこないました。

**和徳店で  
「健やかチェックの日」を開催しました。**

5月17日(月)、和徳店(弘前市)2階組合員集会室で、和徳店店舗こくぶ委員会が「健やかチェックの日」を開催しました。「健やかチェックの日」では、体組成計や立ち上がりテスト、みそ汁の塩分チェックなどを実施し、参加者は健康をチェックしていました。



和徳店舗こくぶ委員会から  
「コーフカフェ」を開催して、コーフ商品の試食を中心に店舗を利用する皆さんと交流してきました。新しいお店になってからも「コープカフェ」は好調で定着してきました。コロナ禍で開催できなくなっていました。

そんな状況でもできることはないと模索して今年度は、3か月に1回、体組成計や立ち上がりテスト、みそ汁の塩分チェックなどで定期的に自分の身体の健康をチェックして健康を維持しよう!と「健やかチェックの日」を開催しました。

初開催でしたが、委員と参加者が一緒にになって、体組成計や立ち上がりテストで盛り上がり、和気あいあいと進められました。

この企画も和徳店店舗こくぶ委員会の企画として定着し、みんなに参加してもらえるようになればいいなと思っています。次回は8月に開催を予定しています。和徳店にお越しの際は、ぜひチェックしてみてください。

5月21日(金)るいけ店(八戸市)2階会議室で「介護保険制度について」の学習会が開催されました。この学習会は八戸地域の福祉委員会が主催、講師に八戸医療生協介護支援専門員(ケアマネージャー)の瀬川祐介さんから「知つて得する介護の負担軽減策について」研修が主な内容でした。介護負担の種類や介護保険サービスなど、介護の経済的な負担についてわかりやすく学習しました。

5月中下旬にかけて、6地域で総代懇談会と組合員集会を開催しました。昨年はコロナウイルス感染拡大の影響を受け中止となりましたが、今年は入場前の検温やアルコール消毒など感染予防策を実施しました。



5月17日(月)青森地域の総代懇談会の様子



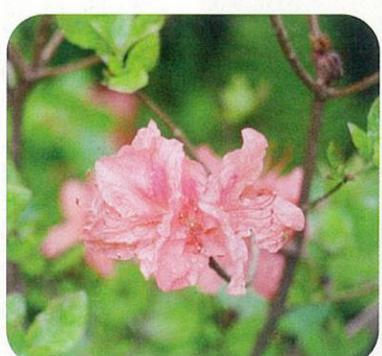
参加者みんなで記念撮影!



組合員、職員が協力して植樹しました。

5月23日(日)青森市眺望山(生協ふれあいの森)で青森県生活協同組合連合会主催の植樹祭にコーフカフェから組合員3名、職員4名が参加しました。植樹祭では、青森県森林管理署の指導のもと、2グループに分かれ、ヒバ50本と組合員から寄贈されたヒバの苗を植樹しました。植樹終了後、森林管理署から、やすりで削るだけで簡単にコーススターが作れるキット(ヒバ、スギ他)をいただきました。

1990年から県内生協で開始した「牛乳パック回収」の収益金をもとに、県内2か所(青森市眺望山、十和田市仙人平)に「生協ふれあいの森」を作りました。毎年5月~6月に森林管理署の協力をいただき、20年間で合計3,352名が参加し、ヒバ3,800本、ブナ3,950本を植樹しました。



生協ふれあいの森(眺望山)の周辺の様子

生協ふれあいの森って?  
生協ふれあいの森

1990年から県内生協で開始した「牛乳パック回収」の収益金をもとに、県内2か所(青森市眺望山、十和田市仙人平)に「生協ふれあいの森」を作りました。毎年5月~6月に森林管理署の協力をいただき、20年間で合計3,352名が参加し、ヒバ3,800本、ブナ3,950本を植樹しました。

